

阿遲速雄神社 ○稱八劍大明神

祭神

今按社傳に味耜高日子根神とあれど阿遲速雄神社の阿遲と云によりて附會したるものなるべし

祭日 九月九日

社格 郷社(明細帳には無格社とあれ共五年十一月教部省揭示區別際同社)

所在 放出村(東成郡榎木村大字放出)

○西成郡一座大○今大 阪府管下

坐摩神社 大月次 新嘗

祭神

生井神

榮井神

綱長井神

阿須波神

波比岐神

今按延喜式に一座なれば其主とます一座を記すべきなれ共五座を合せて坐摩神と申せるにて何れを主神とも定め難ければ宮中の座摩座祭神五座の例によりて五座の神名を記せり

神位 清和天皇貞觀元年正月二十七日甲申奉授攝津國從五位下勳八等坐摩神後四位下九月庚申難波大社遣使奉幣爲風雨祈焉

祭日 三月六月九月並二十二月十一月十六日

社格 府社

所在 大阪南渡邊町(大阪市東區南渡邊町)

今按攝津志舊在八軒屋南石町今尙有鎮座石方五丈許俗呼神功皇后憩息石因神幸地其北曰樓岸舊有數十小祠皆爲域内天正年中遷置圓江團因公朝卿歌曰渡邊町とある此公朝の歌は夫木集に渡邊や橋の上てを始にて多かる岸の妻社かなとみえたる是なり附て後考に備ふ

○島上郡三座並小○今大 阪府管下

阿久刀神社 稱住吉大明神

祭神 上筒男命

中筒男命

下筒男命

祭日 九月十五日

社格 村社

所在 芥川村阿久刀川(三島郡芥川村大字芥川) 西字陰山

野身神社

祭神 野見宿禰

祭日 十月十一月十四日

社格 郷社

所在 上田部村上宮天神境内(三島郡高槻町大字上田部) 舊字日神山

神服神社

祭神 燒之速日命

今按注進狀高槻村舊城内野身神社祭神素盞鳴尊相殿野見宿禰命とある社を式内社といへども本社を舊城内に移したる社なりと云ひ又當國疫癘流行の時創立すとあるに素盞鳴尊を主と祭れるなど合せ考ふるに後に祭れる社なる事著ければとらず

今按姓氏錄攝津神別服部連燒之速日命十二世孫麻羅宿禰之後也允恭天皇御世任織部司總領諸國織部因號服部連とある即是なり

祭日 三月五日 月八日九月一日

社格 郷社

所在 服部村字宮之(三島郡清水村大字服部) 河原

○島下郡十七座大五座 小十二座 ○今大阪府管下

新屋坐天照御魂神社二座 並名神大月次新嘗就中 天照御魂神一座 預相嘗祭

祭神 天照國照天 火明命

今按注進狀に祭神天照御魂皇大神天照國照彦火明大神天津彦火瓊杵大神とありて天照大神を主としたるは天照御魂と云によりて大御神の御事と思へる誤りなりこは天照國照天火照明命を主として二神を配せ祭りし

天石門別神社

祭神 天石門別神

今按大阪府注進狀に祭神天石門別神天宇受賣神とあれど加納藩取調帳には端磐間戸命豐磐間戸命とありこの説まされるに似たり附て後考をまつ

祭日 九月十日

社格 郷社

所在 茨木村社境内(三島郡茨木町大字茨木茨木神社境内)

須久々神社二座 兼取